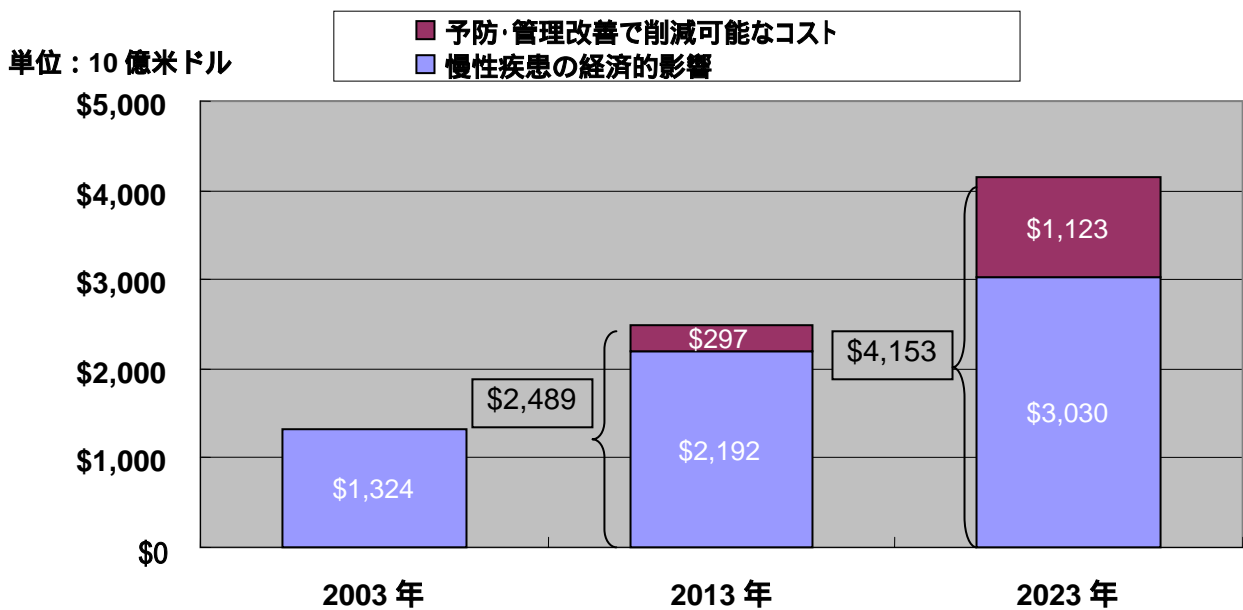


慢性疾患を予防、管理することにより 米国経済の損失が軽減される



[Data Source] DeVol, Ross, and Armen Bedroussian, An Unhealthy America: The Economic Burden of Chronic Disease, Milken Institute, October 2007.
この報告書は米国研究製薬工業協会の協力のもと作成されました。報告書は下記サイトから入手可能です。
www.milkeninstitute.org

- 米国のミルケン・インスティテュートが最近発表した調査によると、米国民の半数以上が1つ以上の慢性疾患に罹患している。そのための治療費、治療のために仕事を休むことによる労働日数の減少や企業の生産性低下により、米国経済が被る損失を金額で表すと、2003年において年間1兆米ドルだった
- 一方、慢性疾患の適切な予防や管理により、国民の健康状態が改善されると、米国経済の損失額は、2023年時点で27%（1.1兆米ドル）削減できる。その内訳をみると、約9,050億米ドルは生産性の伸びによるもので、残りの約2,180億米ドルは治療費削減によるものだという

詳細のお問い合わせは米国研究製薬工業協会（PhRMA）までお願いいたします。電話：03-5408-1061

Pharmaceutical Research and Manufacturers of America

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-7-8 ランディック第2虎ノ門ビル4階 電話 (03)5408-1061 ファックス (03)5408-1062
Landic Toranomom Bldg. II 4F, 3-7-8 Toranomom, Minato-ku, Tokyo 105-0001 Japan
TEL (03) 5408-1061 • FAX (03) 5408-1062